

チタンスクリューピンシステム

再使用禁止

【禁忌・禁止】*

＜適用対象（患者）＞

- チタン又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者〔過敏性の症状を発症する恐れがあるため〕
- 著しい微小血管循環障害による疾患のある患者〔外科手術後の創の治癒が見込めないため〕
- 全身性疾患のある患者および全身状態が良好でない患者〔外科手術後の創の治癒が見込めないため〕
- 麻薬・薬物・タバコ・アルコールの依存症患者〔術後の管理が困難であるため〕
- 一般的外科処置を施行出来ないと医師が判断した患者〔外科手術に不適な状態であるため〕
- 移植骨を充分に受容し保持できる骨の形状と骨量及び骨質を有しない患者〔骨組織の再生が見込めないため〕
- 口腔内清掃が著しく不良な患者〔不衛生に起因した術後回復障害により、十分な効果が得られないため〕
- 著しい咀嚼障害、顎運動障害を有する患者〔口腔内での本品の破損の恐れがあるため〕
- 歯肉および口腔粘膜における全顎的な急性炎症を有する患者〔外科手術に不適な状態であるため〕
- 急性及び慢性の炎症、軟組織で十分に被覆することが出来ない症例。並びに化学療法、放射線治療中の患者。〔手術部位の治癒が得られない恐れがある〕
- 局部感染が骨と軟組織のいずれか、もしくは両方にある患者〔症状の悪化もしくは手術部位の治癒が得られない恐れがある〕

＜使用方法＞

- チタンスクリューピンは、再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】

本品の形状は以下のとおりである。



【体に接触する部分の主な組成】

チタン合金

【原理】

スペースメーカーキングの為の膜（メンブレン）を骨に固定する。

【付属品】

セッティングツール ストレートチップ
セッティングツール アングルチップ
セッティングツール ハンドル
HEX ドライバー
滅菌ボックス

【使用目的又は効果】

GTR 法や GBR 法実施時において、顎骨が再生するまでのスペース確保の際に使用する為の膜（メンブレン）や、インプラント（人工歯根）のスペースメーカーキングの為の膜（メンブレン）を骨に固定するのに使用する。

【使用方法等】*

【使用方法】

- 滅菌ボックスに並べられたチタンスクリューピンをセッティングツール ハンドルに装着されたセッティングツール ストレートチップ又はアングルチップで保持する。
- 保持されたチタンスクリューピンを適切な位置に置き、マレットで追打する。
- チタンスクリューピンをしっかりと挿入するのに HEX ドライバーを時計回りに回して使用する。
- チタンスクリューピンを除去する際は HEX ドライバーを反時計回りに回し、ピンセット等で把持する。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 皮質骨が硬い場合はチタンスクリューピンを使用する前にドリルで骨を穿孔すること。
- チタンスクリューピンの誤嚥を防ぐため、手術時の患者の水平位を確保する。

【使用上の注意】*

【重要な基本的注意】

- 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者及び医療従事者は使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせる。
- 歯槽骨及び顎骨に実質欠損を有する患者に使用すること。

【保守・点検に係る事項】

【滅菌】

- チタンスクリューピンは滅菌ボックスに入れて高圧蒸気滅菌を行うこと。
- 使用前に、付属品を含め必ず高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件（日本薬局方による）：
115～118℃ 30 分間
121～124℃ 15 分間
126～129℃ 10 分間

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者：株式会社モリタ

電話番号：06-6380-2525

外国製造業者：トリノン TRINON TITANIUM

国名：ドイツ

【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号：0800-222-8020（無料）

Fax 番号：0800-222-6480（無料）

E-mail：e-customer@morita.com